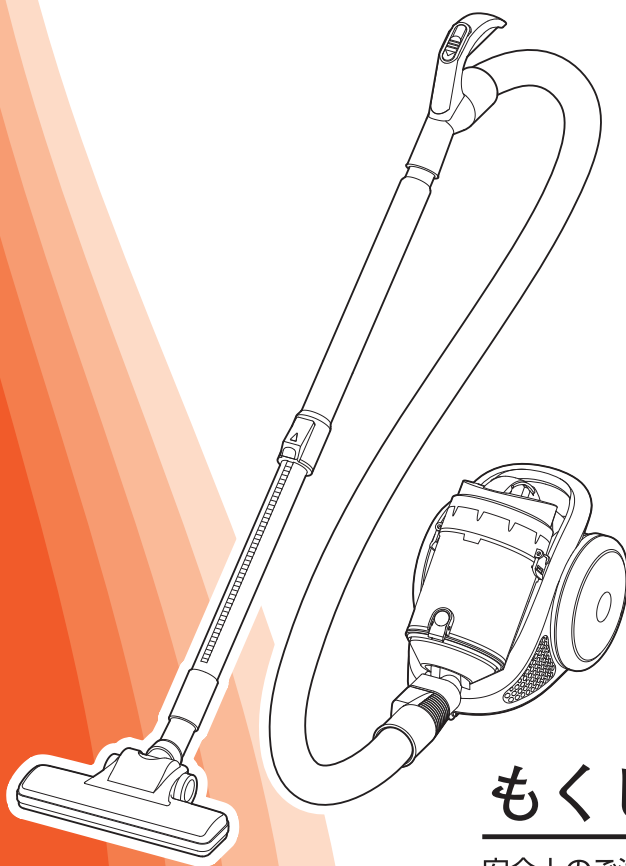




家庭用

サイクロンクリーナー コンパクト ECC-100C

取扱説明書



もくじ

ページ

安全上のご注意	2
安全上のお願い	3
各部の名称	4
ご使用前の準備	5
使い方	6
収納のしかた	8
ゴミを捨てる	9
お手入れのしかた	10
故障かな?と思ったら	13
仕様	15
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

保証書付

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書（保証書付）はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

efeel

IRIS OHYAMA

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。



警告

 禁止	● 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない。 ● 水まわり、風呂場など湿気のある場所での使用は絶対にしない。 ショート・感電・故障の原因になります。
	● 絶対に分解・修理・改造はしない。 発火・ケガ・異常動作の原因になります。
	● めれた手で電源プラグの抜き差しをしない。 感電・やけど・ケガの原因になります。
	● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。 発火・ショート・感電の原因になります。
	● 電源コードは黄色い印以上は引き出さない。 電源コードが断線したり接続部が破損し、火災・感電の原因になります。
	● 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したりしない。 ● 電源コードを高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	● 灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、トナーなどの可燃性のものを吸わせたり、そばで使わない。 火災の原因になります。
 必ず実施	● 電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う。 火災・感電の原因になります。
	● 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でよくふき取る。 湿気などで発火・絶縁不良の原因になります。
	● 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差込む。 発火・ショート・感電の原因になります。



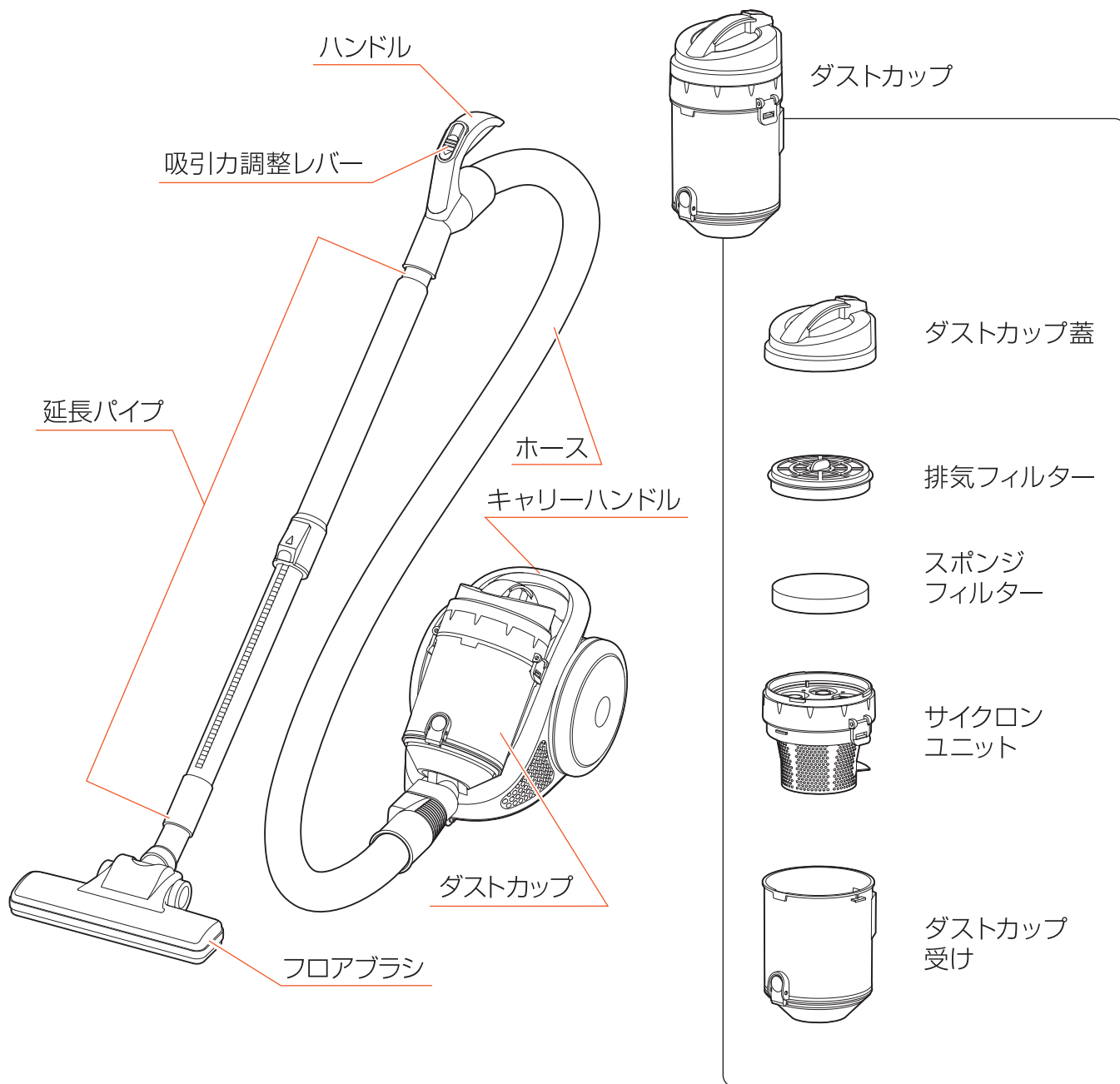
注意

 禁止	● 火気に近づけない。 本体・電源コードなどの変形によるショート・発火の原因になります。
	● 吸込口をふさいで長時間運転しない。
	● 排気口をふさがない。 過熱による本体の変形・故障・発火の原因になります。
	● 破れたり、破損したフィルターは使わない。 故障・性能低下の原因になります。
	● 本体にはのらない。子どもには遊ばせない。 ケガや本体破損の原因になります。
	● ホースは踏んだり、無理に曲げたりしない。 ホース破損の原因になります。
	● 運転中にコード巻取りボタンやダストカップ取外しボタンを押さない。 ケガや本体破損・故障の原因になります。
 必ず実施	● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 電源コードが断線し、発火・ショート・感電の原因になります。
	● 電源コードは、まっすぐ引き出す。 電源コードが本体引き出し部とこすれて破損し、発火・ショート・感電の原因になります。
	● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。
	● 持ち上げるときは、必ずキャリーハンドルをもつ。 本体が落下して、ケガや床にキズがつく原因になります。

安全上のお願ひ

- この掃除機は室内用です。屋外では絶対に使わないでください。
- 本製品は家庭用掃除機です。業務用には使用しないでください。また、清掃以外には使用しないでください。
- 電源コードは黄色の印以上は引き出さないでください。
- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
液体・湿ったゴミ・粉末状のもの・ガラス・針など尖ったもの・砂類
- 多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類は集中して吸わせないでください。吸込力の低下やホースの詰まりの原因になります。
- フロアブラシ・すきまノズル・小型ブラシを床・壁・家具などに強く押し付けしないでください。本体を無理に引っ張ったり、柱・壁・家具などにぶつけないでください。キズがついたり破損する原因になります。
- ダストカップ内のゴミは「ゴミすてライン」以上になる前に捨ててください。
- フィルターは専用のものを正しく取り付けてください。
- 穴があいたり、キズがついたホースは使わないでください。

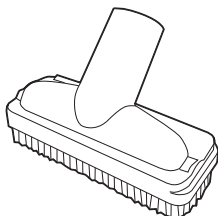
各部の名称



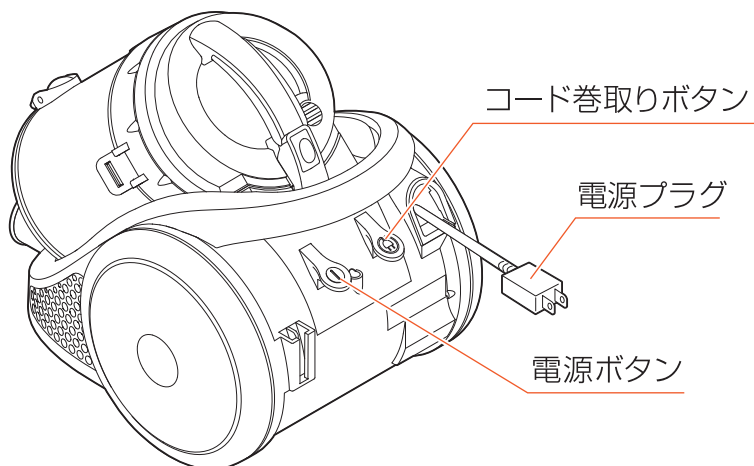
すきまノズル



小型ブラシ

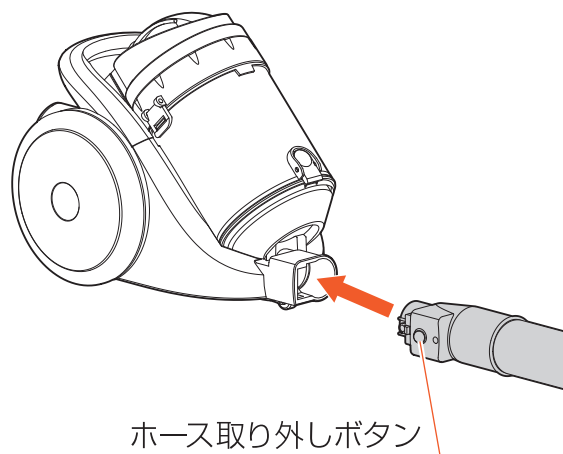


背面

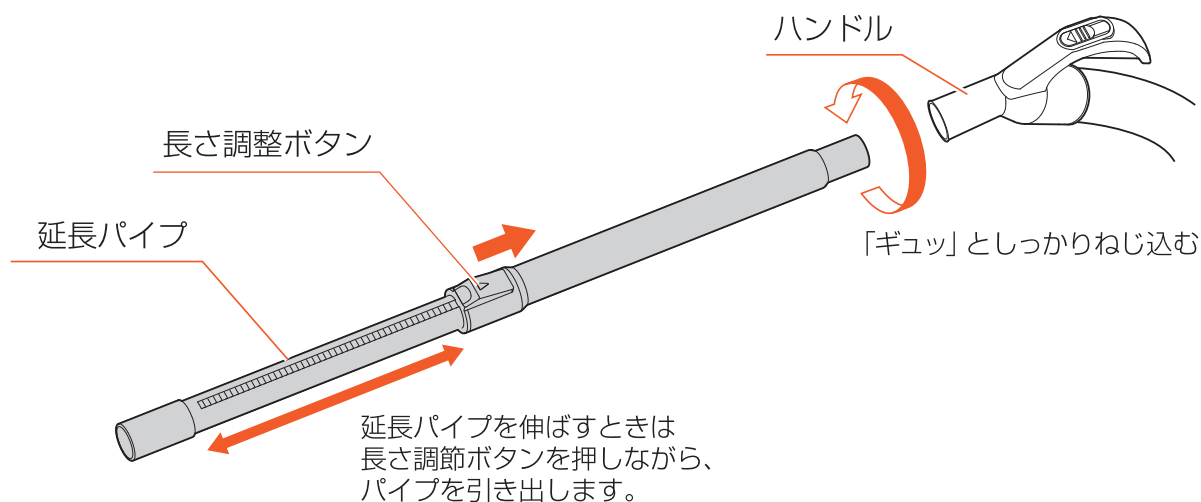


ご使用前の準備

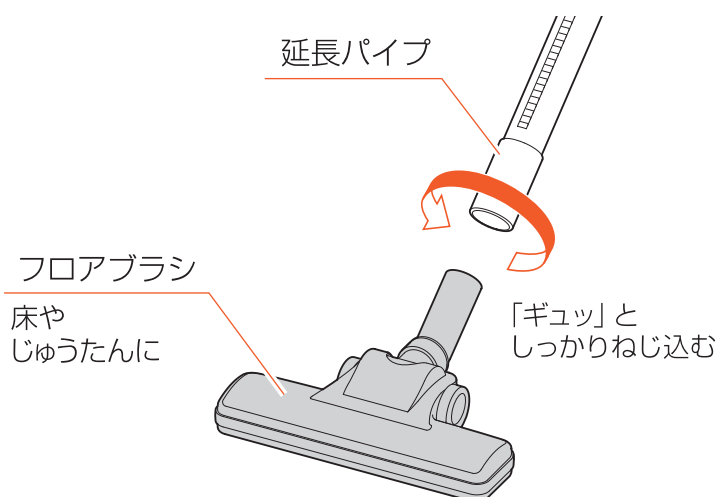
- 1** 本体にホースを接続する
ホースを外すときは、ホース取り外しボタンを押しながら抜きます。



- 2** ホースに延長パイプを取付ける



- 3** フロアブラシを取り付ける
フロアブラシを延長パイプに取り付けます。



使い方

■運転のしかた

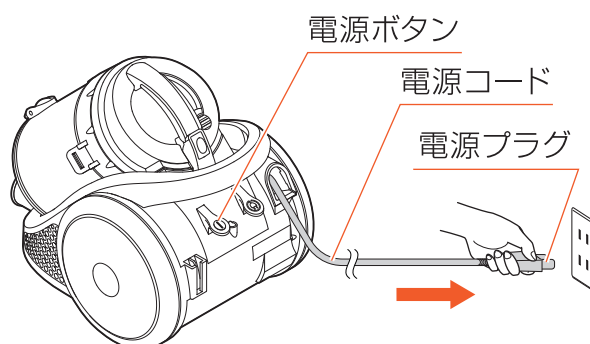


注意

- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
液体・湿ったゴミ・粉末状のもの・ガラス・針など尖ったもの・砂類
- 多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類は集中して吸わせないでください。吸込力の低下やホースの詰まりの原因になります。
- フィルターやホースが目詰まりした状態で使用し続けると、モーターが発熱し、安全のために製品の電源が一時的に切れますが、冷えると復旧します。

1 電源プラグを差し込む

電源コードを引き出して電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 電源を入れる（運転開始）

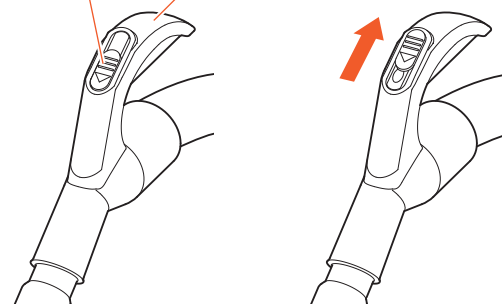
電源ボタンを押して電源を「ON」にします。

3 ハンドル部分で吸引力を調整する

手元のハンドルで吸引力を調整したい場合は、ハンドルの吸引力調整レバーを開くことで、吸引力を弱めることができます。

吸引力調整レバー

ハンドル



閉じた状態「強」

開いた状態「弱」

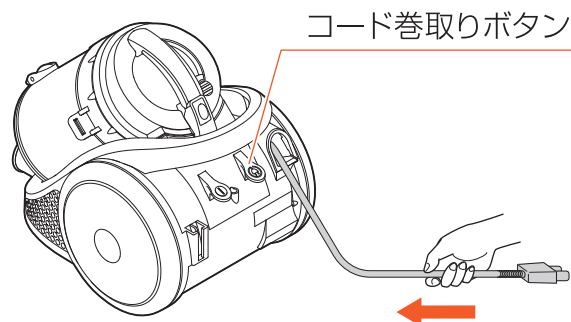
使い方 つづき②

4 電源を切る

電源ボタンを押して電源を「OFF」にします。その後電源プラグをコンセントから抜きます。

5 電源コードを収納する

コード巻取りボタンを押して電源コードを収納します。

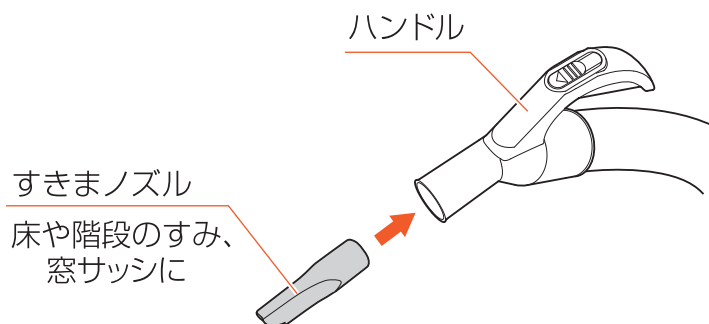


注意

- 必ず電源プラグを持ってコンセントから引き抜いてください。
- ご使用が終わったら電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したまま放置しないでください。
- ご使用後、電源コードはコード巻取りボタンを押して必ず本体に巻取ってください。
- 電源コードの本体巻取りはプラグを持った状態で行ってください。電源プラグの跳ね上がりでケガをしたり家具などの破損の原因になります。

■付属品の交換ノズル

ハンドルに取付けて使用します。



注意

- すきまノズル、小型ブラシを床・壁・家具などに強く押し付けたりぶつけないでください。キズがついたり破損する原因になります。

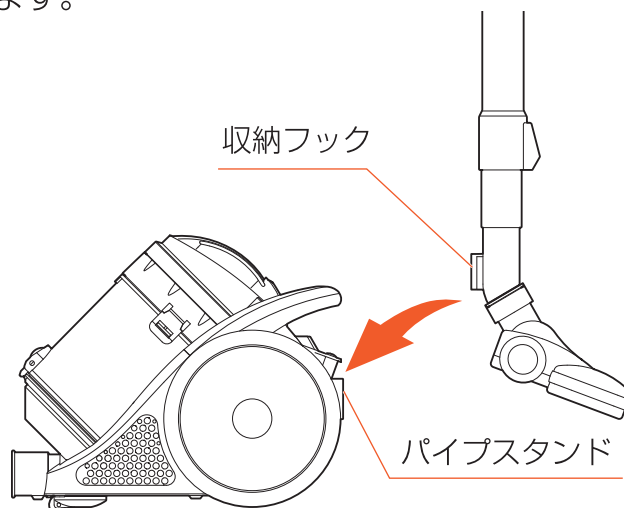
収納のしかた



注意

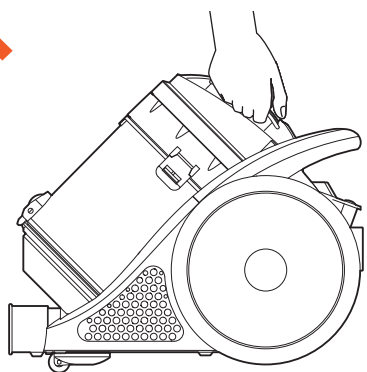
- ご使用が終わったら電源コードはコード巻取りボタンを押して必ず本体に巻取ってください。小さいお子様などがコードで遊ぶと大変危険です。また電源プラグを誤って踏んだりするとケガの原因になります。

フロアブラシ側の収納フックを、パイプスタンドに差し込みます。

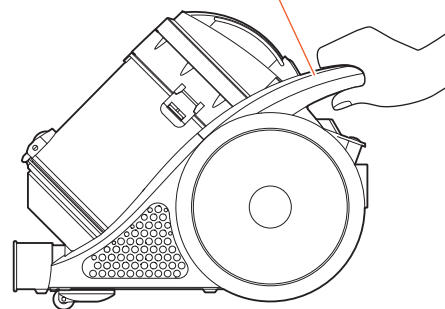


注意

- 持ち運ぶ際には、必ずキャリーハンドルを持ってください。ダストカップを持って持ち運ばないでください。



キャリーハンドル

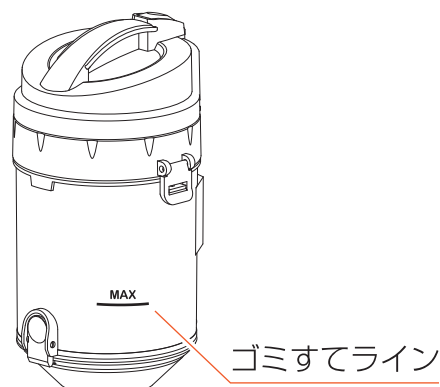


ゴミを捨てる

■ダストカップからゴミを捨てる

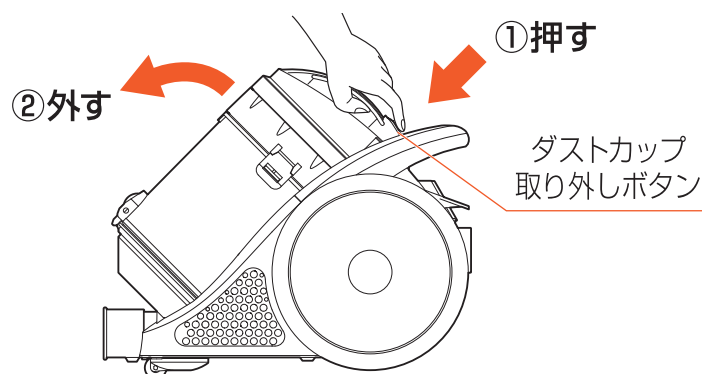
⚠ 注意

- ダストカップの「ゴミすてライン」以上ゴミをためないでください。吸引力が低下します。
- ゴミはこまめに捨ててください。
- 安全のために、ダストカップからゴミを捨てる際には、必ず電源を「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 本体運転中にダストカップを取り外さないでください。



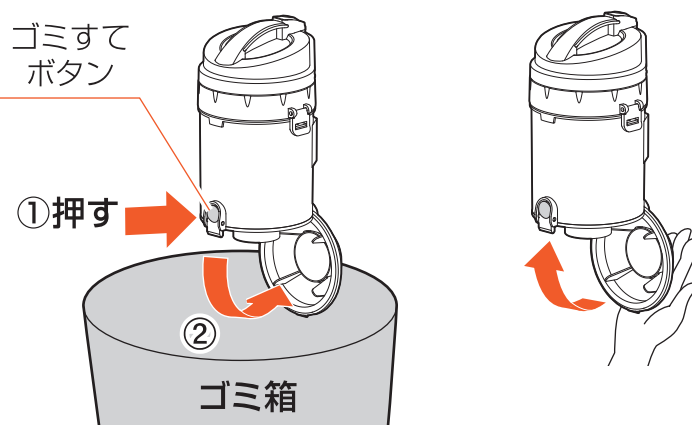
1 ダストカップを取り外す

ダストカップ取り外しボタンを押しながらダストカップを本体から取り外します。ボタンを押さずに無理に取り外さないでください。



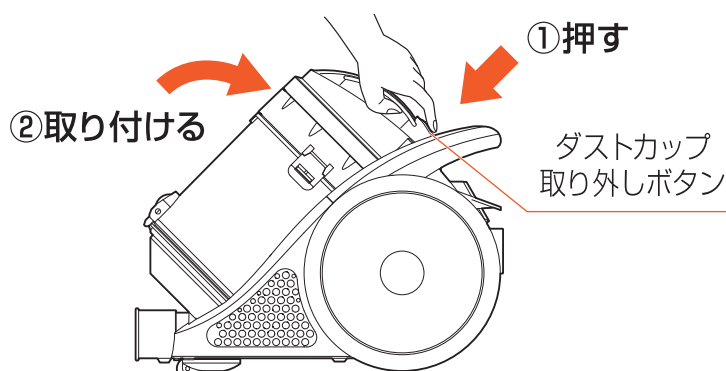
2 ゴミを捨てる

ダストカップのハンドル部分のゴミすてボタンを押します。底ぶたが開き、ゴミを落とすことができます。最後に手で底ぶたをしっかりと閉めてください。



3 ダストカップを本体に取り付ける

ダストカップ取り外しボタンを押しながら、ダストカップを本体に取り付けてください。



お手入れのしかた



警告

●お手入れの際には、必ず電源を「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

●ダストカップやフィルター類はこまめにお手入れをしてください。ほこりや汚れがたまったら使用すると、モーターが発熱し故障の原因になります。

特に、「排気フィルター」と「スポンジフィルター」は、最低3ヶ月に一度は表と裏のみぞにあるほこりや汚れをきれいに落としてください。

※3ヶ月は目安です。ゴミの種類や使用頻度によって、お手入れの頻度は異なります。



排気フィルター

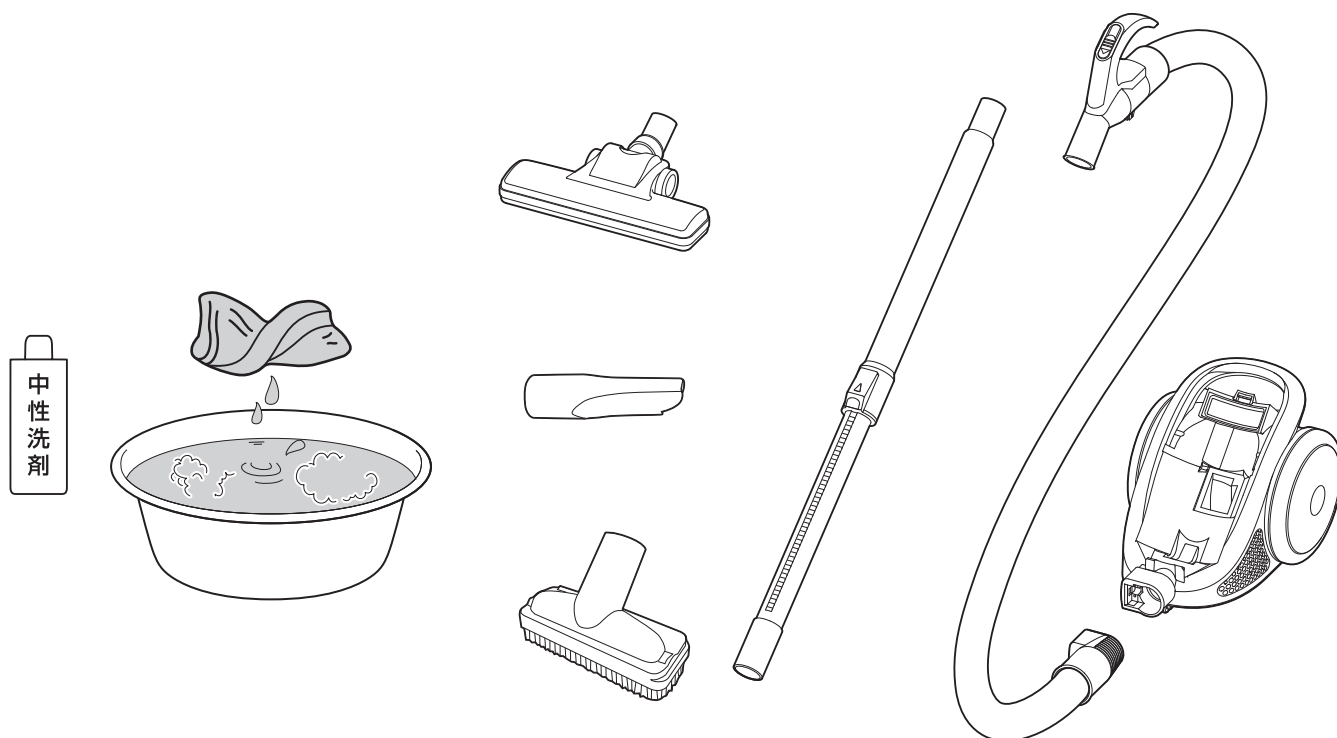


スポンジフィルター

■本体、付属品のお手入れ

布に水または薄めた中性洗剤を含ませ、充分によく絞ってから拭いてください。

※お手入れにシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

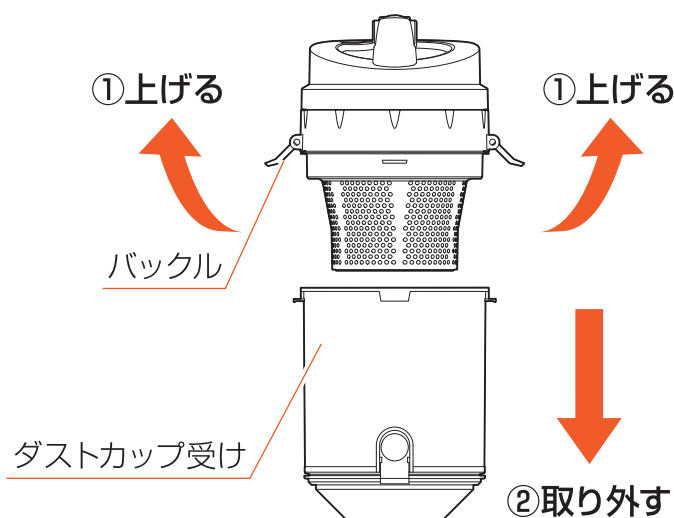


お手入れのしかた つづき②

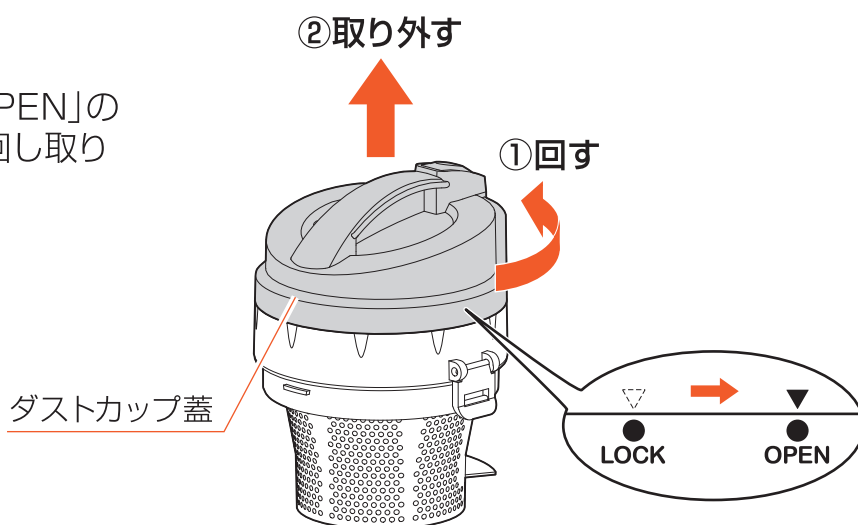
■ダストカップ、フィルター類のお手入れ

1 ダストカップを本体から取り外す(P9参照)

2 ダストカップ受けを取り外す
ダストカップ左右のバックルを引き上げます。
ダストカップ受けを取り外します。

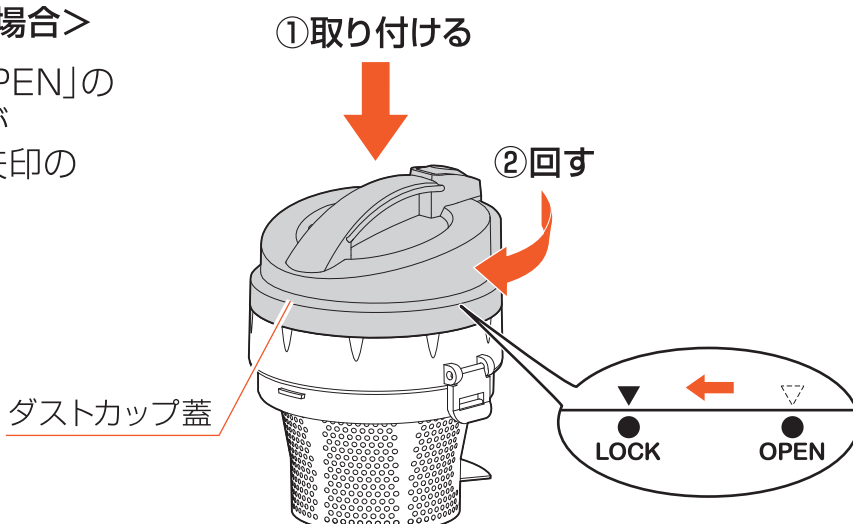


3 ダストカップ蓋を取り外す
ダストカップ蓋の「▼」が「●OPEN」の位置にくるまで矢印の方向に回し取り外します。



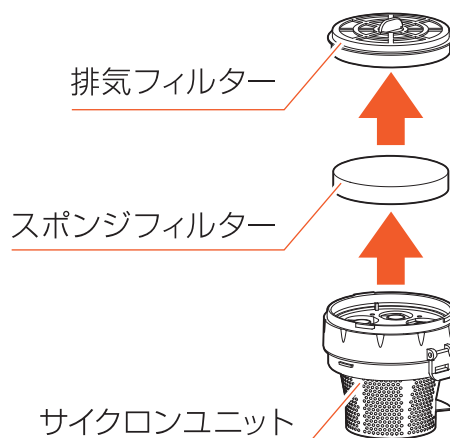
<ダストカップ蓋を取り付ける場合>

ダストカップ蓋の「▼」を「●OPEN」の位置に合わせ取り付け、「▼」が「●LOCK」の位置にくるまで矢印の方向に回し取り付けます。



お手入れのしかた つづき③

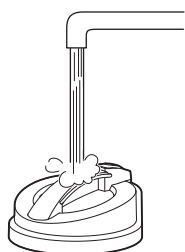
4 フィルター類を取り外す



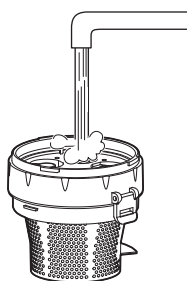
5 ゴミを取り除く

各部品を軽くたたきながら、
ゴミを落とします。

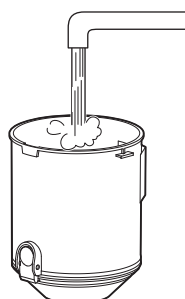
6 水洗いをする



ダストカップ蓋

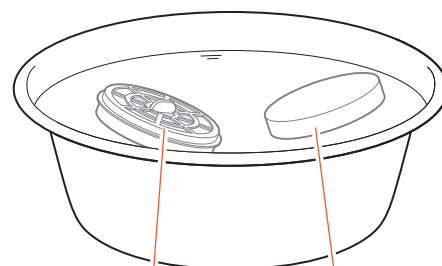


サイクロン
ユニット



ダストカップ
受け

流水で汚れを落としてください。



排気フィルター

スポンジ
フィルター

水を入れた容器にフィルターを
浸け、ゆすいで汚れを落として
ください。

7 本体に取り付ける

十分に各部品を乾燥させてから、
逆の手順で本体に取り付けます。



注意

- 表面が乾いていても内部に水分が残っている場合があります。
風通しが良い場所で十分に乾燥させてください。
乾燥させないで使用すると、水分がモーターに付着し、故障の原因になります。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置	参照ページ
運転しない	●コンセントに電源プラグが正しく接続されていない ●フィルター類にゴミやホコリが溜まっている	●電源プラグをしっかりと再接続し、電源ボタンを再度押す ●保護装置の説明にしたがい処置をする	P6、14 参照
吸引力が弱い	●フロアブラシ、延長パイプ、ノズルが詰まっている ●ダストカップの「ゴミすてライン」以上にゴミがある ●フィルター類にゴミやホコリが溜まっている ●ダストカップが本体ときちんと勘合していない	●中を点検し、詰まっているものを取り除く ●ダストカップのゴミを捨てる ●フィルターのお手入れをする ●一度本体からダストカップを外し、フタの状態を確認する	P9、10 11、12 参照
運転音が大きくなった	●フィルターの汚れがひどい ●吸込口やノズルに大きなゴミがつまっている	詰まっているゴミを取り除く	
電源コードが全て巻取りきれない	●巻取りの状態が曲がっている ●一カ所に片寄っている	電源コードを2mほど引き出し、再度巻取りボタンを押して巻取りをする	P7 参照
電源コードが引き出せない	●巻取りの状態が曲がっている ●一カ所に片寄っている	巻取りボタンを押しながら、少しずつの長さで巻取りと引き出しを交互に行う ※無理に引っ張らないでください	

故障かな?と思ったら つづき②

保護装置について

フィルターやホースが目づまりした状態で使用し続けるとモーターの過熱防止のため保護装置が働き、電源を入れても一時的に電源が入らなくなります。

<処置の仕方>

1. 本体の電源を切ったあと、電源プラグをコンセントから抜く。
 2. ダストカップのゴミを捨て、フィルター類をお手入れする。(取扱説明書P9～P12参照)
 3. フロアブラシ、延長パイプ、ホースなどが詰まっていないか確認する。
 4. 涼しい場所におく。
- 約1時間後、保護装置が解除され再び使用できます。

それでも解決できないときは

ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

電 源	AC100V (50Hz/60Hz共通)	質 量	約4.3kg (フロアブラシ、延長パイプ、ホース含む)
消 費 電 力	1000W	本体寸法	幅約220×奥行約304×高さ約256mm
吸込仕事率	180W		
集 塵 容 積	0.5L	コード長	4.5m

セット内容	掃除機本体 フロアブラシ (1個) すきまノズル (1個) 小型ブラシ (1個) 延長パイプ (1本) ホース (1本) 排気フィルター/スポンジフィルター (本体セット済み1個) 取扱説明書 (本書)
-------	---

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

■消耗部品について

排気フィルター、スポンジフィルターは消耗品です。
 お手入れしても汚れが取れなくなった場合、交換してください。
 消耗部品のお求めは、お買い上げの販売店または、当社アイリスコールまでご連絡ください。



排気フィルター



スポンジフィルター

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
 保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
 無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

サイクロンクリーナー コンパクト ECC-100C 保証書

本書はお買上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買上げ日 ※	年 月 日	保証期間	お買上げ日より: 1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名		
	ご住所 〒 TEL () -		
※ 販売店	住所・店名 電話		

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ

※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、当社が無料修理致します。お買上げの販売店にご依頼ください。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。
- 保証内容は無料修理（製品に限る）のみとさせていただきます。その他の保証は致しかねます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ②お買上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
 - ⑤本書の提示がない場合
 - ⑥本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564

160611-LXD
P090513-YAN